



やる気!元気!!よしあき!!!

発行責任者: 山岸喜昭 http://genkinokai.sakura.ne.jp  
〒384-0022 長野県小諸市松井甲4630-9  
TEL0267-24-2310 FAX0267-24-2320  
E-mail yamagishi\_110105@yahoo.co.jp

Vol.1

# 6月の定例議会でも初の一般質問に立つ

## 県の観光戦略と再生可能なエネルギーの活用について質問

定例議会で、初の一般質問の壇上に登らせて頂きました。さすがに緊張し自己採点は6点というところでしょうか。しかし次の課題も見え、この貴重な体験を今後役に立てる手応えを感じました。質問の概要を以下ご紹介致します。



### 信州の観光戦略について

3月の東日本大震災と米村の震災により、本県の基幹産業である観光は大きな打撃を受けました。このような状況の中で「観光立県長野」再興五ヶ年計画も三年が経過し、県の指標の進捗状況について質問。さらに目標達成のために、思い切った施策の充実・強化の必要性を提言しました。そして、高速交通網の整備に伴い観光客が広域的に周遊

する傾向を踏まえ、県内市町村にとらわれず隣接県との連携した広域観光への取り組みの必要性から、「観光戦略会議」の役割と予算の強化について質問しました。

### 再生可能なエネルギーの活用について

福島第一原発の事故は、エネルギーの作り方、使い方を私たちに考えさせています。エネルギー供給源は中小規

### 栄村を視察

模分散型望ましいと私は考えています。長野県は、太陽光、小水力発電、木質エネルギー等、再生可能エネルギーの資源に恵まれています。行政、市民、事業者の協働により、この資源活用の新しい仕組み作りを始め、雇用につなげるために、県の計画、展望を質問しました。



橋、道路の損傷は激しく、庁舎も基礎が浮き、川を塞ぐ土砂、亀裂の入った田等々。その被災状況を、目の当たりにすると言葉を失いました。一刻も早い復興のために、力を寄せること、支援を継続することを痛感しました。

## 嬭恋小諸間、村道、市道の県道昇格について陳情書を提出

八月五日、嬭恋村長、小諸市長及び関係各位の方々とともに、知事に県道昇格の要望書を提出しました。広域での観光整備、ネットワーク作りは、私の大きな柱でありま



阿部守一知事と

す。この道路は、地域振興に大きな役割をはたすだけでなく、浅間山噴火時には防災道路となる重要路線。今後も、昇格に向けての活動に積極的に取り組んで参ります。



### 飯田市へメガソーラー発電の視察

急がれる再生エネルギーへの取り組み。長野県は自然エネルギーの宝庫。



前 堂本千葉県知事



羽田雄一郎参議院国対委員長

### 議員就任のごあいさつに

### 後援会長あいさつ

山岸よしあき後援会長 山内 俊江

今、小諸は小諸の将来を決める分かれ道に立っているともいえます。この時期に、山岸さんは小諸市と小諸市民のために働くことが使命です。表だっての活動の場は県議会ですが、常に小諸市民益を背負って行動して頂き、そして、この時期に選ばれたその重さを感じて欲しいと思います。

小諸市の将来については市長さん、市議会議員さんをはじめ大勢の人たちにより真剣な議論が交わされています。それぞれの皆さんが主観的な意見をぶつけるのも大切ですが、時には客観的な意見も必要ではないでしょうか。だからこそ小諸市における県議会議員の役割であり、山岸さんならそれが出来ます。

決定することはもちろんですが、意見を述べることも責任が伴うと思います。山岸さんは言ったことに責任を持つ男です。そんな山岸さんを今後もご支援頂きますようお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

### 日々感謝 日々勉強

国会はマスコミに毎日取り上げられ、市議は暮らしの中で顔を合わせる一方、県会では中間行政と言われ、市民の皆様に見える存在と云われていてます。このような中で、情報の提供、行政懇談会を積極的に開催し、身近な、開かれた県政、県議を目指して行きます。

皆様からのご恩とこの時代を築いた先輩方に感謝し、県政への架け橋となるよう勉強の日々。より一層のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

## 改革・新風 に所属

しっかりと勉強、そして地元との太いパイプ役になろうと、東御の石和氏、南佐久の依田明善氏と私で、新会派・新風会を立ち上げました。その後、北佐久の寺島前議長からお誘いを頂き、合流。会派名も「改革・新風」と

なり、十五名の県会第二会派に所属致しました。上田の堀場秀孝氏も同一会派であり、東信地区の横のパイプもより強くして行きたいと思っています。会派につきましてのご報告は、裏面をご覧ください。



## ローカル・マニフェスト 推進地方議員連盟 第七回総会に参加

この連盟は、地方議会からの変革を目指し、条例の造り方、議会改革などの方法、実践例を学びます。当たり前や慣例を、住民サービスへの向上の視点から見直す力を養うものです。



早稲田大学 マニフェスト研究所所長 北川 正恭





長野県  
nagano  
つながる 信州

# 長野県議会

## 改革・新風

会派だより

第3号 (2012年) 平成24年1月

発行・編集／改革・新風  
長野県庁県議会棟内 (026) 232-0087  
発行責任者 倉田 竜彦 印刷所 中外印刷KK  
http://www.kaikaku-shinpuu.com



今年も会派一同がんばります！

- 吉川 彰一 (財務委員長)
- 石和 大 (政策審議副会長)
- 下沢 順一郎 (政務調査会長)
- 依田 明善 (政策審議副会長)
- 野澤 徹司 (幹事長代理)
- 中川 博司 (政策審議副会長)
- 寺島 義幸 (副代表)
- 荒井 武志 (政務調査副会長)
- 倉田 竜彦 (代表)
- 山岸 喜昭 (政務調査副会長)
- 竹内 久幸 (幹事長)
- 堀場 秀孝 (政務調査副会長)
- 小島 康晴 (政策審議副会長)
- 続木 幹夫 (広報企画委員長)
- 甕 裕一 (広報企画委員長)

**生活困窮者の「絆」再生への支援**

生活困窮者等が社会から孤立しないよう相談活動や安心して過ごせる居場所づくりなど生活の自立に向けた支援を実施するNPO等の民間支援団体に助成

**緊急雇用創出基金による取組**

震災や円高の影響により離職を余儀なくされた方々の生活の安定に向けて雇用の場を確保するために緊急雇用創出基金を積み増し

**地域医療再生基金による取組**

地域医療再生基金の積み増し、救急がん医療の充実強化、人材確保・地域医療連携事業の実施

**森林整備加速化・林業再生基金による取組**

間伐の推進や作業道整備、林業機械導入などによる健全な森林づくりと県内林業・木材産業の活性化を図るために森林整備加速化・林業再生基金を積み増し

**栄村の復興支援**

**栄村復興基金の設置**

長野県北部の地震による災害からの復興を図る「長野県栄村復興基金」を新たに設置し、栄村の復興に向けた取り組みをきめ細かに支援

**農林業者の生産活動への支援**

**阿部知事に提言**

10月24日、平成24年度当初予算編成と当面の課題について、県政全般に関する基本的施策27項目と各部署への要望192項目の合計219項目を会派として阿部知事に提言いたしました。主な要望、知事のコメントは次の通りです。

◎ 厳しい財政状況の下での予算編成は、ただ単にシーリングにこだわるのではなく、「選択と集中」で真に必要な事業には予算配分する

◎ 県民主権を目指す上で重要と考えている。

◎ 北陸新幹線延伸やリニア中央新幹線整備等に伴う「新交通ビジョン」については地域公共交通や幹線道路網の整備、観光振興策も位置づけること

◎ そのように考えている。

◎ 知事の公約でもある

「公契約条例」の制定を課題はあるが引き続き検討する。

◎ 県立高校など老朽化した県有施設の改築のための大幅な予算の確保と基金積立などの実施を

「補正予算を組んでいくが引き続き行う。」

◎ 「信州型事業仕分け」を廃止し、事業評価に「第三者評価」を導入するなどシステムを進展させ、また県民参加の判定人制度を活かすため、県政課題を評価する「県民モニター制度」を導入すること

「仕分けは唯一絶対のやり方ではない。結論が出るよう議会で検討して欲しい。県民モニター制度は実現できる方向で考えたい。」

本提案書は冊子にまとめ、ご要望に応じてお届けいたします。会派事務局までご連絡下さい。

**代表年頭ごあいさつ**

長野県議会 改革・新風代表 倉田 竜彦

「改革・新風」県議団を代表して年頭のご挨拶を申し上げます。

私たち「改革・新風」は、産業振興と雇用の安定を図り、福祉・医療・教育など生活者の視点に立ち、将来に安心が持てる県政を目指すことを基本理念として、昨年四月に行われた県議選において県民の皆さんの負託を受けた十五人の議員で新たなスタートを切りました。

県内経済は設備投資や個人消費に回復の動きが見られるものの、長引く円高や欧州に端を発した世界経済の減速等の影響により厳しい状況が続いており、世界を震撼させた東日本大震災以降、県内でも栄村や松本市でも大地震が発生するなど県民の安全・安心を確保する、生活者原点の政治のあり方が今こそ問われています。

厳しい県財政のもと、震災からの復興と県民の日々の暮らしを守る施策を最優先に、我々は政策集団として知事とは「是々非々」の姿勢を貫き、徹底した審議・提言を行い、積極的に改革に取り組み、本年も県民の皆さんとの対話を精力的に行い、皆さんの声を議会活動や政策に反映させて参ります。「改革・新風」に対しまして一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

**11月定例会 333億6000万円余 補正予算などを可決**

11月定例会県議会は、11月24日に開会し、12月9日までの16日間の会期で開催されました。県内経済の下支えと雇用確保のため、国の第3次補正予算を最大限活用した「緊急経済活性化対策一」、栄村の復興に向けた基金の設置や被災施設の復旧などを盛り込んだ333億6911万2000円の一般会計補正予算案等の知事提出議案、議員提出議案が可決されました。

**長野県緊急経済活性化対策の実施**

**県有施設の耐震対策**

災害時の指揮・情報伝達の拠点となる合同庁舎(上田、伊那、大町)や避難所となる高等学校など耐震対策を優先すべき施設の改修工事、設計を前倒し

**老人福祉施設の整備**

入所待機者の早期解消を図るため、社会福祉法人が行う特別養護老人ホームの整備に対して助成

**生活困窮者の「絆」再生への支援**

生活困窮者等が社会から孤立しないよう相談活動や安心して過ごせる居場所づくりなど生活の自立に向けた支援を実施するNPO等の民間支援団体に助成

**緊急雇用創出基金による取組**

震災や円高の影響により離職を余儀なくされた方々の生活の安定に向けて雇用の場を確保するために緊急雇用創出基金を積み増し

**地域医療再生基金による取組**

地域医療再生基金の積み増し、救急がん医療の充実強化、人材確保・地域医療連携事業の実施

**森林整備加速化・林業再生基金による取組**

間伐の推進や作業道整備、林業機械導入などによる健全な森林づくりと県内林業・木材産業の活性化を図るために森林整備加速化・林業再生基金を積み増し

**栄村の復興支援**

**栄村復興基金の設置**

長野県北部の地震による災害からの復興を図る「長野県栄村復興基金」を新たに設置し、栄村の復興に向けた取り組みをきめ細かに支援

**農林業者の生産活動への支援**

**その他**

現場の視点でとらえた社会保障懇話会の設置

国における社会保障と税の一体改革について、現場の視点から社会保障の在り方を検討する懇話会を設置

**中高一貫校設置のための施設整備**

諏訪清陵高等学校に併設する中学校施設の実施設計などに着手

長野県議会 改革・新風 **県政対話集会**

2012年1月24日(火) P.M.6時~

東御市中央公民館講堂

皆様お気軽にお出掛けください

入場無料